



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



自分の将来について考える

境二中 1 年生、大人トーク③

2月1日に24事業所の方にお世話になり、3回目の「大人トーク」を行いました。これまでの2回の取り組みをもとに感じたことや考えたこと、出されていた宿題の答え等を事業所の方に伝えました。大人からは「回を重ねるごとにリラックスして、積極的に話が出来るようになった」「これまでしてきた話をもとに、将来のことが、考えられていた」など生徒の頑張りを感じておられました。



大人トーク③の様子

中学生のためのトークプログラム

境二中 2 年生 CHA3プログラム

2月2日に約20名の学生と約50名の地域の方に参加していただきました。中学生と、学生、地域の大人で「住んでいる地域のよさ」「働くことの意義」「どんな大人になりたいか」等のテーマでトークしました。

生徒は、人生の先輩方と話をし、将来のことや故郷のこと等についてしっかり考えることができました。



CHA3プログラムの様子

令和6年能登半島地震支援募金

生徒会の発案で、能登半島地震で被災された方に自分たちも何かできることがないかと考え、全校生徒に呼びかけて支援金を募りました。

全校生徒の皆さんから、3万6277円の支援金が集まり、2月8日に生徒会の代表生徒が市役所に行き、伊達憲太郎市長に渡しました。



境二中学生会のメンバー

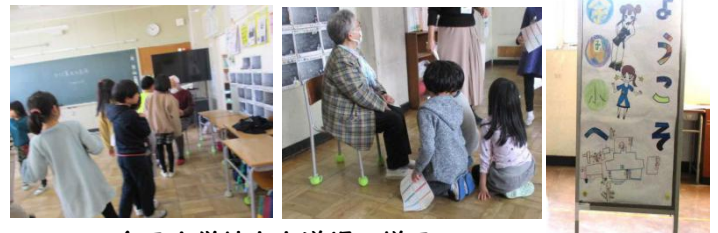
支援金は全額、境港市から、日本赤十字社を通じて被災地に送られます。

地域の方と学ぶ

余子小学校で2年生の「かけ算九九道場」が行われ、地域の12名の方に、お世話になりました。

子どもたちは覚えた九九を聞いてもらおうと、列をつかって並んで、大きな声で伝え、合格シールを貼ってもらって、大変嬉しそうでした。

玄関には、子どもたちが書いた看板もあり、あたたかい気持ちになりました。

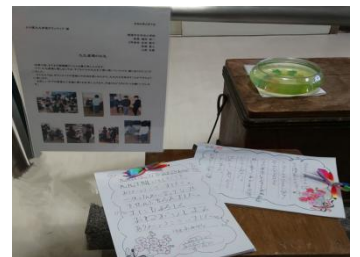


余子小学校九九道場の様子

中浜小学校でも、1月に2年生が13名の地域の方にお世話になり「かけ算九九道場」を行いました。雪の降る中ありがとうございました。その時のお礼の手紙を中浜公民館に展示していただいています。子どもたちが一生懸命書いた手紙をたくさんの皆様に手に取ってご覧いただくと、嬉しいです。



中浜小学校九九道場の様子



中浜公民館お礼の手紙を展示

シークレットベース誠道

2月のシークレットベース誠道は、焼きドーナツをつくり中学生がチョコレートをトッピングしてくれて、とてもかわいく仕上がり、参加者全員で楽しく食べました。

期末テストが近くなったため遅くまで、テスト勉強を頑張っている生徒もいました。

次回は3月13日水曜日に、生チョコレートとチョコレートケーキをつくりま

す。中学生のたくさんの参加をお待ちしています。



シークレットベース誠道の様子

《ご協力頂いた、事業所の皆様、学生の皆様、地域の皆様ありがとうございました。》